

姫路医療センターへ呼吸器外科見学 2012/1/16-1/20



姫路医療センター正面玄関

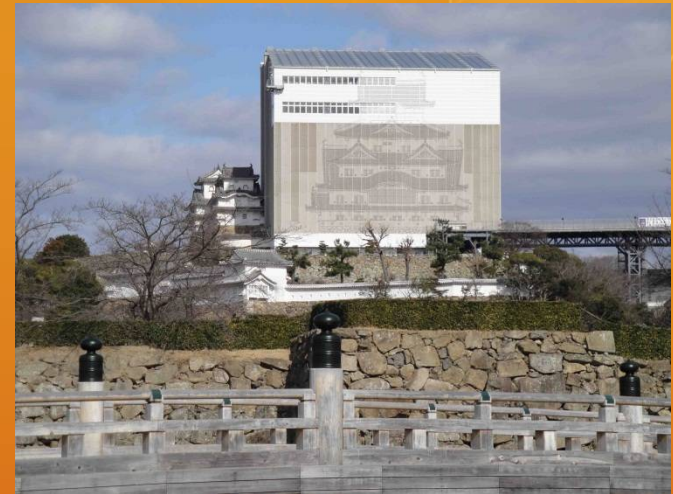
呼吸器外科手術を550例/年以上、中でも肺癌手術を250例/年以上行っている姫路医療センターに手術をメインに5日間見学する機会をいただきました。ほぼ全例video-assisted thoracic surgery (VATS)で手術をこなしておられ、宮本好博先生を中心に現在7名の医師チームで診療にあたられていました。忙しい臨床の中、こちらからの身勝手な質問にもお答えいただきました。High Volume Centerらしく、看護師さんを中心とした医療スタッフも無駄のない動きが目立ちました。

呼吸器内科との連携や、外来で手術が2週間以内にどんどん決定されていく姿も圧巻でした。今回、緊急手術を含む16例の手術を間近で体感しました。手術技術・手術/麻酔時間など詳細を書くことはできませんが、当教室に持ち帰ってフィードバックしたいと考えています。

前回、徳島大学にも導入されたDa Vinciについて書きましたが、呼吸器外科に関して相当しっかり頑張らないとVATSとの差別化が難しいと感じました。次世代の当教室員諸君、よろしくお願いいたします。

最後に、快く見学をお引き受けくださった、姫路医療センター 呼吸器センター 部長 宮本好博先生はじめ関係スタッフ全員に感謝いたします。

文責 監崎孝一郎



目前にある世界文化遺産の姫路城は残念ながら改装中でした



代わりに？木下大サーカスが来ていました